

平成 28 年 5 月 31 日 (火)

新川流域総合治水対策協議会事務局

愛知県建設部 河川課 計画グループ

佐藤・柴田(内線 2729)

ダイヤルイン 052-954-6555

愛知県建設部 下水道課 公共下水道グループ

榎本・玉置(内線 2688・2683)

ダイヤルイン 052-954-6535

新川流域水害対策計画の進捗状況等について

新川流域では、県による河川整備、市町による下水道整備などを計画的に進めて治水安全度の向上に取り組むとともに、民間等でも開発に対する流出抑制対策を着実に実施していただき、流域が一体となって総合治水対策に取り組んでいます。

このたび、これまでの水害対策の進捗状況と、今年度の総合治水 PR 活動についてお知らせします。

記

1 新川流域水害対策計画の進捗状況等について

(1) 県・市町による整備

①河川の整備

五条川や原川などで河道拡幅等を実施し、地蔵川では排水機場等のための用地取得を実施するなど、河川の整備を着実に進めています。

②下水道の整備

名古屋市や小牧市等で整備が進められ、下水道雨水調整池の整備進捗率は約 36% (約7万 m^3) となりました。また雨水ポンプ場の整備進捗率は約 11% となりました。

③その他の整備

市町での新たな雨水貯留施設(下水道を除く)の整備により、これまでの整備進捗率は約 63% (約 16 万 m^3) となり、浸水被害軽減に寄与しています。

(2) 流出量の抑制

民間等でも 500 m^2 以上の開発等では雨水流出抑制対策を実施いただいております。これまでに約 14 万 m^3 の貯留施設、約 112 万 m^2 の透水性舗装などが設置されています。

2 総合治水 PR 活動について

総合治水対策の取組みを、より多くの流域住民の皆さまにご理解、ご協力いただけるよう、名古屋市や清須市、あま市、大治町のショッピングセンターなどにおいてPRイベントを実施します。

新川流域総合治水対策協議会

【構成員】国土交通省、愛知県、名古屋市、一宮市、春日井市、犬山市、江南市、小牧市、稲沢市、岩倉市、清須市、北名古屋市、あま市、豊山町、大口町、扶桑町、大治町